



平成30年度 セーフティ教室

担当：生活指導主任 古室 寿夫

目的

- ・事件・事故に巻き込まれない方法を知る。
(小学部、中学部、高等部Ⅰ・Ⅱ類)
- ・スマートフォンや携帯電話の被害について学習し、事件・事故に巻き込まれない方法を学習する。(高等部Ⅲ類型生徒中心)

内容

- 「いつでもできるように練習しよう」& 「大人と一緒にでかけよう」 (小学部低学年)
- 「怪しい人に気を付けよう」& 「大人と一緒にでかけよう」 (小学部高学年)
- 「怪しい人から自分の身を守ろう」& でかける時の注意 (中学部)
- 「危険を回避する方法を学ぼう」& でかける時の注意 (高等部Ⅰ・Ⅱ類型)
- 「スマホの安全な使い方」& 「トラブルから自分を守る方法」 (高等部Ⅲ類型)

活動の様子

不審者に会った時はどうすればいい？ 怪しい誘いをどう断る？ スマホの正しい使い方とは？ …講師の先生の話や色々な場面を想定したロールプレイ、実際に犯罪に巻き込まれていく映像などを、皆真剣に見て、聞いて体験していました。大人の目が離れがちになる夏休み。その直前に身の回りにある危険について体験的に考え、学ぶことができました。



迫真の体験学習！ 見ている子達も真剣です



怪しい人からは、ダッシュで逃げよう！